

平成30年度 消費者月間記念講演

天気の達人、天達と考える 気候変動と地球の未来

あまたつたけし

講師 天達武史 氏

気象予報士

プロフィール

1994年3月 神奈川県立津久井浜高校卒業
1994年4月 御茶ノ水美術専門学校入学
1997年3月 同校デザイン科卒業
2002年10月 気象予報士試験7回目で合格
2004年4月～日本気象協会所属 天気原稿作成、ラジオ出演
(文化放送、ニッポン放送等)など。
2005年10月～フジテレビ系列 情報プレゼンターとくダネ!の
気象キャスター。どんなに風雨が強くても外でやる。
異常気象や災害時などは現場取材をすることも。
2010年～2012年は、全国の旬を求めて旅をする「天達武史の
旬学旅行」のコーナーを担当。
2014年7月～2015年3月 毎週金曜日フジテレビの健康予報
番組「カラダハレルーヤ」にレギュラー出演。
著書に「知識ゼロからの天気予報学」「ギモンかいけつ!天達さん
のお天気教室」「あまたつ手帳」など執筆



平成30年5月16日(水)

入場無料

時間 午後2:30～4:00(開場 午後2:00)

会場 船橋市民文化創造館 きららホール
(フェイスビル6階)

5月1日(火)9:00より 電話受付(先着250名 要予約)

手話通訳・要約筆記付き 保育有り(1歳以上就学前 先着10名 1週間前までに要予約)

船橋市消費生活センター

電話 047-423-2852 FAX 047-423-3040

消費者月間とは

昭和63年から毎年5月を「消費者月間」とし、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する啓発・教育等の事業を集中的に行っています。

平成30年度 消費者月間統一テーマ

ともに築こう 豊かな消費社会～誰一人残さない～

2015年9月に国連の持続可能な開発サミットで採択された「持続可能な開発目的(SDGs)」は、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指す国際目標です。

日本政府は2016年5月にSDGs推進本部を立ち上げ、「豊かで活力のある未来像」を創るため、具体的な施策に取り組んでいます。

消費者庁においても、この国際目標の達成に寄与するため、「エシカル消費」の普及・啓発を含む消費者教育の推進や、食品ロス削減を目指す国民運動の展開、子どもの事故防止のための啓発活動などの施策を実施しています。

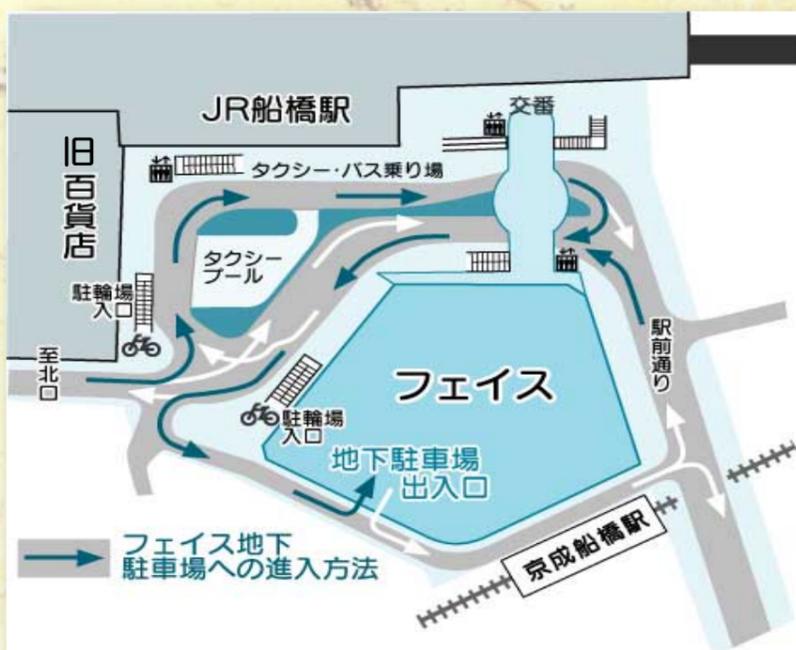
一方で、このような社会の実現のためには、消費者自らが、社会的課題に目を向け、その解決に向けて行動することが重要です。また、事業者においては、SDGsと考えを同じくする目標である「消費者志向経営」の理念の下、消費者全体の視点に立ち、持続可能なより良い社会の実現に向けて取り組むことが期待されています。

様々な主体が当事者としてそれぞれの役割について考え、行動していただくためのきっかけとなるよう、平成30年度の消費者月間では、「ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない～」を統一テーマとして掲げます。

パネル展

悪質商法の手口や架空請求の被害などに対し、賢く暮らすための豆知識などをパネルで紹介します。

5月14日(月)～18日(金) 午前9時～午後8時
フェイスビル5階 エスカレーター前
※18日(金)は午後4時まで



【会場ご案内】

- JR船橋駅下車 南口徒歩2分
- 京成船橋駅下車 徒歩2分
- 東武船橋駅下車 徒歩3分

船橋市民文化創造館の専用駐車場はありません。お車でお越しの方は、フェイスビルの地下駐車場（有料）が利用できますが、台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。（車の高さ制限 2.05m）